

Titleist

注意：ご使用になる前に本取扱い説明書を最後までお読みください。

本取扱い説明書通りにご使用いただかなかった場合、スイング中にクラブヘッドが緩む、またはシャフト、ウェイトが離脱する事態が発生し、重大な事故や怪我を引き起こす可能性があります。

当社独自のこのシステムはタイトリスト純正部品とのみ互換性があります。他のメーカーの製造による部品はご使用になれません。タイトリストの純正部品をご使用にならなかった場合、当社保証は無効となり、またクラブ構造にダメージを与える可能性があります。

注意点

- 917、915、913、910、VG3ドライバースUREFIT®ホーゼル付きシャフトは互換性があります。
- 917、915、913、VG3フェアウェイメタル用SUREFIT®ホーゼル付きシャフトは互換性があります。
- 818、816、915、913ユーティリティメタル用SUREFIT®ホーゼル付きシャフトは互換性があります。
- VG3ユーティリティメタル用SUREFIT®ホーゼル付きシャフトは互換性があります。
- 917、915、913、910は0.75度刻みのパフォーマンスガイドをご参照ください。(P8、9)
- 818、816、VG3は1度刻みのパフォーマンスガイドをご参照ください。(P10、11)

※ SUREFIT®ホーゼルは右用・左用共通です。

※ その他の詳しい互換性はWEBページをご参照ください。

SUREFIT®トルクレンチを使用し、タイトリストメタルのパフォーマンスを適切かつ安全に調整してください。プレー前やプレー中に頻繁にクラブの部品を検査し、全ての部品がしっかりと連結されていることを確認してください。ヘッドとホーゼルの連結部分やヘッドのウェイトポートやエンドキャップを常に清潔に保ち、泥やほこりなどの異物が入り込まないようにしてください。

タイトリストメタルは、USGAおよびR&A認定のゴルフ規則に適合しています。しかし、タイトリストメタルのセッティングをラウンドの途中で調整することはゴルフ規則4-2 a「正規のラウンド中、クラブの性能は調節その他の方法により故意に変更してはならない」という規則に抵触し、ゴルフ規則の遵守不履行とみなされます。ご注意ください。ゴルフ規則について詳しくお知りになりたい方は、www.usga.orgまたはwww.randa.orgをご参照ください。

タイトリストメタルの清掃

最適なパフォーマンスを得るため、湿ったタオルでゴルフクラブを拭いてください。メタルヘッド部分を水に浸さないでください。

ACUSHNET JAPAN, INC.

アクシネット ジャパン インク

www.titleist.co.jp お客様相談ダイヤル 0120-935-325

©2017 Acushnet Company. All rights reserved.

初版 2017年7月

Titleist®

SUREFIT®

取扱い説明書 & パフォーマンスガイド



この度はタイトリスト製品をご購入いただきありがとうございます。
このマニュアルは製品の取り扱い、システムを使用したフィッティング、
ロフト角、ライ角、重心およびスイングウェイトの調整方法を
説明する為のマニュアルとなっております。
ご不明な点や、タイトリスト製品の詳細については
タイトリストホームページ(www.titleist.co.jp)をご覧くださいか、
お客様相談ダイヤルへお問い合わせください。

INDEX

ご使用前に必ず説明書をお読みください P4
SUREFIT®トルクレンチの使用法 P5~P6
SUREFIT®ホーゼルの調整 P7
917、915、913、910パフォーマンスガイド P8~P9

SUREFIT®(シュアフィット)とは?

ゴルフクラブのロフト角、ライ角、重心を調整することにより、ゴルフクラブをプレーヤーのスイングに最適化させること。最適な調整を施すことによって飛距離、方向性等を向上させ、プレーヤーのポテンシャルを最大限に引き出します。

タイトリストメタルSUREFIT®のデュアルアングルテクノロジーは、「つかまり」の効果を最大限に高めるための精密な調整機能を提供します。SUREFIT®ホーゼルの構造は、ロフト角とライ角を個別にセッティングすることを可能にし、SUREFIT®CGのトゥ・ヒールへの重心調整機能が高い精度でのフィッティングをもたらすことにより、高弾道から低弾道まで、ドロー系からフェード系まで、ボールの弾道を最適化し、飛距離アップと操作性の向上へ導きます。

818、816、VG3パフォーマンスガイド P10~P11
SUREFIT®CGウェイトの取り出し P12
SUREFIT®CGウェイトの調整 P13
SUREFIT®CGウェイトの装着 P14
SUREFIT®ウェイトの調整 P15

ステップ 1 : ご使用前に必ず説明書をお読みください



SUREFIT®システムの損傷を防ぐため、ヘッドを緩めるとき、あるいは締めるときには、必ずシャフトと一直線になるようSUREFIT®トルクレンチをセットしてください。(P5のイラストを参照)

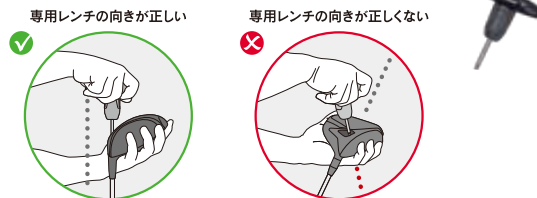
星型のネジ穴底部に、SUREFIT®トルクレンチの先端がしっかり接するまで挿入し、滑らかに回して下さい。ネジが固い、あるいは回りにくい場合は、一旦組み立てを中止し、最初からやり直してください。無理にこじ入れると破損の原因になります。

お困りの場合

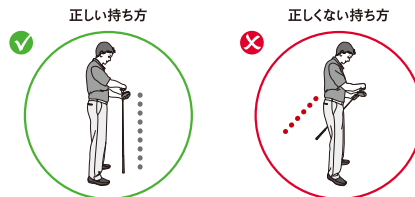
- タイトリスト製品取扱店にご相談ください。
- タイトリストホームページ (www.titleist.co.jp) で説明動画をご覧ください。
※動画は、弊社別モデルで説明しておりますが、調整方法は同じです。
- お客様相談ダイヤル (0120-935-325) にお電話ください。

ステップ 2 : SUREFIT®トルクレンチの使用法

グリップの先端を地面につけ、SUREFIT®トルクレンチ (以下、専用レンチ) とシャフトが一直線になるように合わせ、正しく挿入してネジを締めてください。ネジは脱落防止用ゴム製ワッシャーによりヘッド内に残っています。



専用レンチを必ずシャフトと一直線になるように合わせ、正しく挿入してネジを締める、または緩めるようにしてください。ネジは脱落防止用ゴム製ワッシャーによりヘッド内に残っています。ネジは締めつけられることなく滑らかに入るようにします。ネジが固い、あるいは回りにくい場合は、一旦組み立てを中止し、最初からやり直してください。ネジを無理に回すと、ネジ山を損傷する恐れがあります。



SUREFIT[®]ホーゼルの調整

ステップ3：「カチッ」と音がするまで専用レンチを回す

セッティング終了後は、専用レンチでヘッドをしっかり固定してから安全にお使いください。

ステップ1. グリップの先端を地面につけ、専用レンチとシャフトがヘッドと一直線になるようにします。ヘッドはしっかりと持ちます。(下図参照)ヘッド側ホーゼル内部の星型ネジ穴底部に専用レンチ先端がしっかりと接するまで挿入してください。

ステップ2. スリーブ、リング、ヘッド側ホーゼルがすき間なく一直線に並んだ状態で、専用レンチが「カチッ」と音がするまで時計回りに回転させます。「カチッ」と音がすることで、適切なトルクが掛かったことを確認できます。ネジがきつく感じる場合は作業を一旦中止し、最初からやり直してください。無理にこじ入れないようにしてください。

ステップ3. プレーの前にクラブを点検し、スリーブ、リング、ヘッド側ホーゼルがすき間なく互いにきつくしっかりと固定されていることを確認してください。

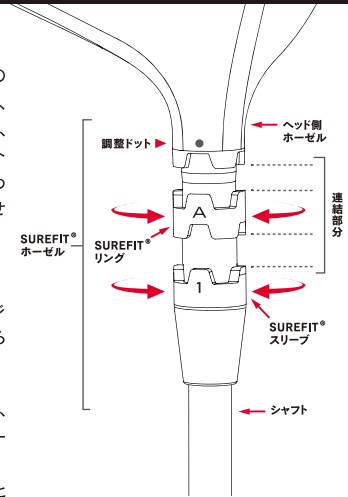
SUREFIT[®]ホーゼルには、それぞれ4つのセッティングを持つスリーブとリングがあり、スリーブには1、2、3、4、リングにはA、B、C、Dの刻印があります。この数字とアルファベットの組み合わせにより、プレーヤーの好みに合わせた16通りのロフト角とライ角の組み合わせを設定することができます。

ステップ1. ヘッド側ホーゼル内部の星型ネジ穴底部に専用レンチの先端がしっかりと接するまで挿入してください。

ステップ2. 専用レンチを反時計回りに回して、SUREFIT[®]リングが自由に移動するくらいホーゼルの緩めます。(4～5回転程度)

※8～9回転程度回すと、完全に取り外すことができます。取り外しても問題はありません。

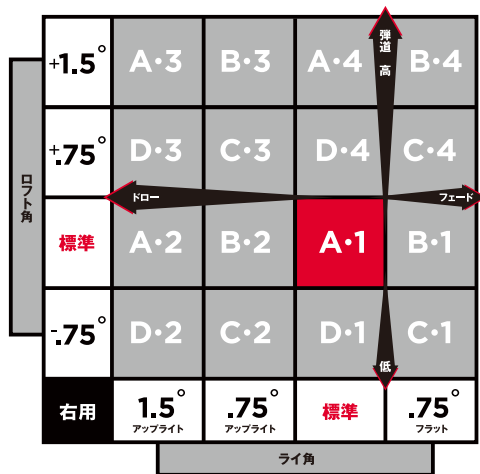
ステップ3. ヘッド側ホーゼル裏の調整ドットに、お好みのセッティングのスリーブの数字とリングのアルファベットをすき間なく合わせます。最適なボールの弾道が得られるように、パフォーマンスガイド(P8～P11を参照)に従って設定をしてください。



917、915、913、910のパフォーマンスガイド

右打用のパフォーマンスガイド

右打用の場合、標準設定はA・1となります。

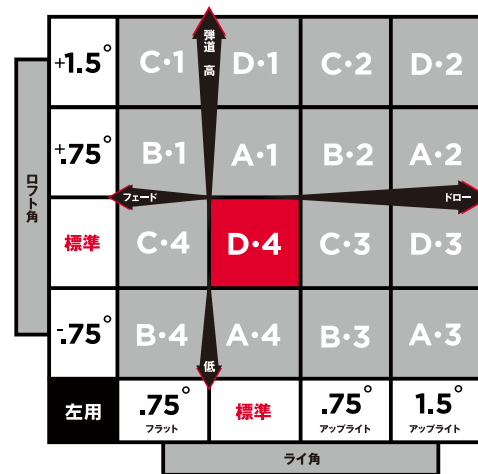


※ロフト角=インパクト時のロフト角

A・1 (標準) ポジションから始めてください。
グリッド上の上下の矢印に従って、弾道の高さを調整してください。
グリッド上の左右の矢印に従って、弾道の左右の幅を調整してください。

左打用のパフォーマンスガイド

左打用の場合、標準設定はD・4となります。



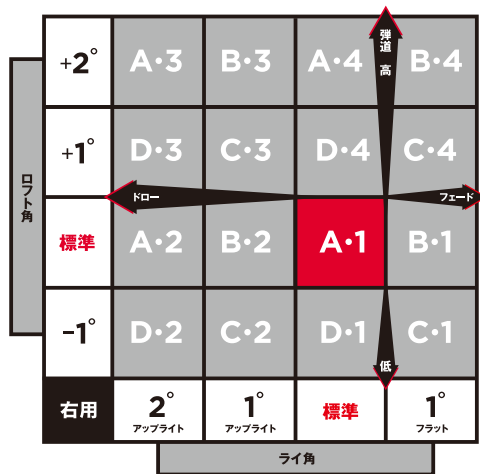
※ロフト角=インパクト時のロフト角

D・4 (標準) ポジションから始めてください。
グリッド上の上下の矢印に従って、弾道の高さを調整してください。
グリッド上の左右の矢印に従って、弾道の左右の幅を調整してください。

818、816、VG3のパフォーマンスガイド

右打用のパフォーマンスガイド

右打用の場合、標準設定はA・1となります。

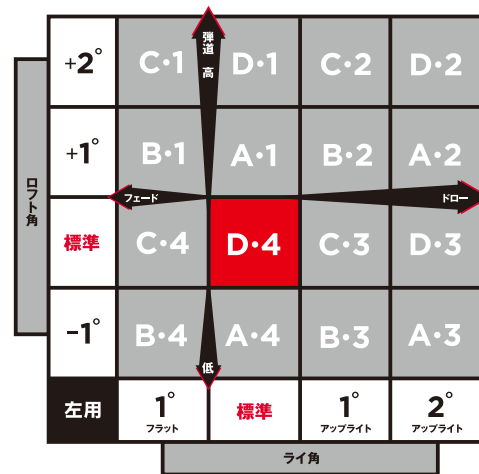


※ロフト角=インパクト時のロフト角

A・1 (標準) ポジションから始めてください。
 グリッド上の上下の矢印に従って、弾道の高さを調整してください。
 グリッド上の左右の矢印に従って、弾道の左右の幅を調整してください。

左打用のパフォーマンスガイド

左打用の場合、標準設定はD・4となります。



ロフト角=インパクト時のロフト角

D・4 (標準) ポジションから始めてください。
 グリッド上の上下の矢印に従って、弾道の高さを調整してください。
 グリッド上の左右の矢印に従って、弾道の左右の幅を調整してください。

SUREFIT®CGウェイトの取り出し

装着されているウェイトを取り出すため、SUREFIT®CGウェイトのエンドキャップ内に専用レンチを挿入します。エンドキャップが緩み、手で取り出せるまで専用レンチを反時計回りに回します。ヘッドからエンドキャップを取り外して安全な場所に置き、ウェイトをヘッドから取り出してください。

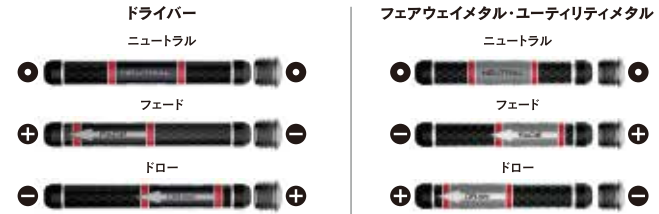


※ドライバーはヒール側から、フェアウェイメタル・ユーティリティメタルはトゥ側から抜き挿しします。

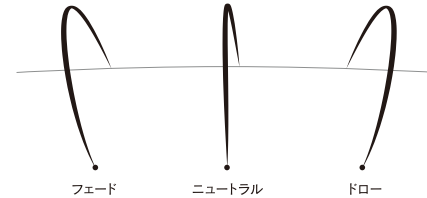
注意点:

エンドキャップはウェイトに固定されていません。落下させたり、紛失したりしないようにしっかりと持ってください。

SUREFIT®CGウェイトの調整



ウェイトのチップエンドにある+ / ● / ●をご確認ください。
イラストの軌道は、お好みの結果に対して最初の打出し方向を決めるのに役立ちます。



テクニカルヒント: 一般的にウェイトだけを交換する場合、ヘッド重量が2グラム増すと、スイングウェイトは約1ポイント増します。ヘッド重量が2グラム減ると、スイングウェイトは約1ポイント減ります。ヘッド重量を増やせばヘッドのフィーリングが増し、逆にヘッド重量を減らせば、ヘッドのフィーリングが減少します。
※各モデルにおけるスイングウェイトの変化の参考例はWEBをご参照ください。

SUREFIT®CGウェイトの装着



SUREFIT®CGウェイトのセッティングポジションが決まったら、ウェイトをウェイトポートに手で挿入し、エンドキャップをウェイトポートにセットします。専用レンチが「カチッ」と音がするまで時計回りに回してください。ネジがきつく感じる場合は作業を一旦中止し、最初からやり直してください。無理にこじ入れないようにしてください。
※ドライバーはヒール側から、フェアウェイメタル、ユーティリティメタルはトゥ側から抜き挿しします。

SUREFIT®CGシステム搭載モデルにはSUREFIT®CGウェイトがもう1本付属されています。

- 出荷時にニュートラルウェイトが本体に装着されている場合は、ドロー・フェードウェイトが付属されます。
- 出荷時にドロー・フェードウェイトが本体に装着されている場合は、ニュートラルウェイトが付属されます。
- 異なる重量のウェイトは、別途販売しております。

※SUREFIT®CGウェイトの装着時のスイングウェイトの参考例はWEBをご参照ください。

SUREFIT®ウェイトの調整

SUREFIT®ウェイトはウェイト交換することによりスイングウェイトを調整できるように設計されています。

ステップ1. ウェイト内の星型ネジ穴底部に専用レンチの先端がしっかりと接するまで挿入してください。

ステップ2. ウェイトが緩んで手で取り外せるようになるまで、専用レンチを反時計回りに回します。(3~4回転程度)

ステップ3. お好みのウェイトをウェイトポートに手で挿入します。ウェイトポートの底部にウェイトの形が合うように丁寧に調整してください。

ステップ4. 専用レンチが「カチッ」と音がするまで時計回りに回してください。「カチッ」と音がすることで、適切なトルクが掛かったことを確認できます。この時、ウェイトをしっかり締めつけてください。締めつけが不完全な場合、プレー中(スイング中)にウェイトが緩む恐れがあります。

※SUREFIT®ウェイトの装着時のスイングウェイトの参考例はWEBをご参照ください。

